津波浸水予測図　詳細地区別図　標津町

案内図

凡　例

●標　高（m）

- ☐ 0m未満
- 🟥 0m～1m
- 🟥 1m～2m
- 🟥 2m～3m
- 🟥 3m～4m
- 🟥 4m～5m
- 🟧 5m～6m
- 🟧 6m～7m
- 🟧 7m～8m
- 🟧 8m～9m
- 🟨 9m～10m
- 🟩 10m～20m
- 🟩 20m～30m
- 🟩 30m～75m
- 🟩 75m～200m
- 🟩 200m以上

本図は、2011 年までに北海道太平洋沿岸で行われた津波堆積物の各種調査を踏まえて推定された「最大クラスの津波」による波高と浸水域の想定結果である。この津波波源モデルは、様々な仮定のもとに推定されており、次に起きる津波の特徴を正確に予測するものではなく、北海道太平洋沿岸を過去に襲った最大津波を説明できる多くのモデルのうちの一つである。津波は自然現象であるためその想定を正確に行うことはできないこと、また、津波堆積物データにも地域的な偏りがあることから、過小評価や過大評価となっている地域があることに注意する必要がある。今後の調査研究の進展や、国の中央防災会議等における検討を踏まえて適宜検証し見直していくべきものである。

本図には、標高分布図も併記した。津波は、平野部や谷部など地形的な特徴により津波波高以上の高さまで遡上・浸水する可能性がある。**市街地や集落等がどのような地形的土地条件に位置しているかを認識し、今後の津波防災対策の検討に活用して頂きたい。**

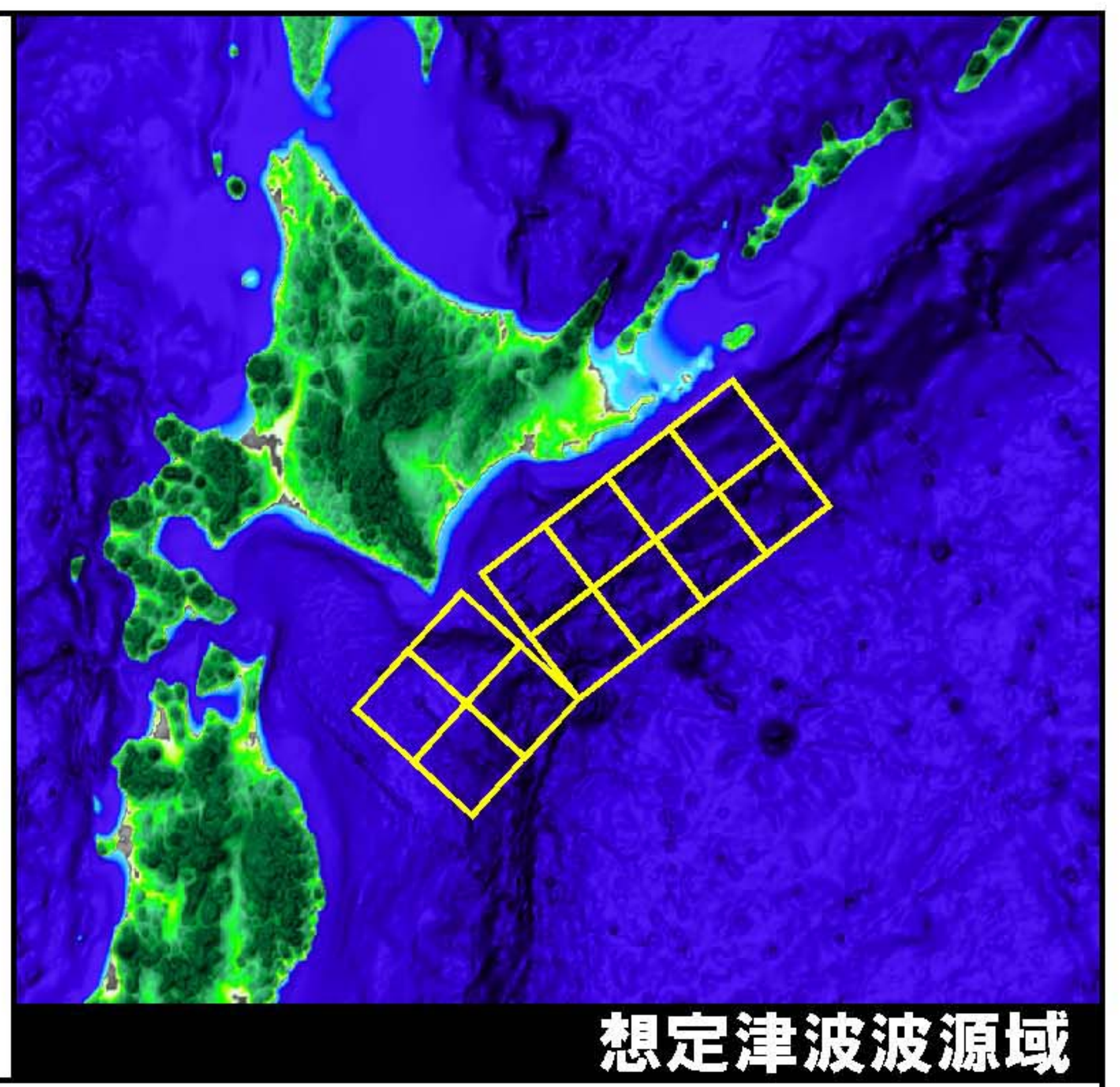
【北海道に津波被害をもたらす想定地震の再検討のためのワーキンググループ】

●津波浸水予測範囲（最大浸水深）（m）

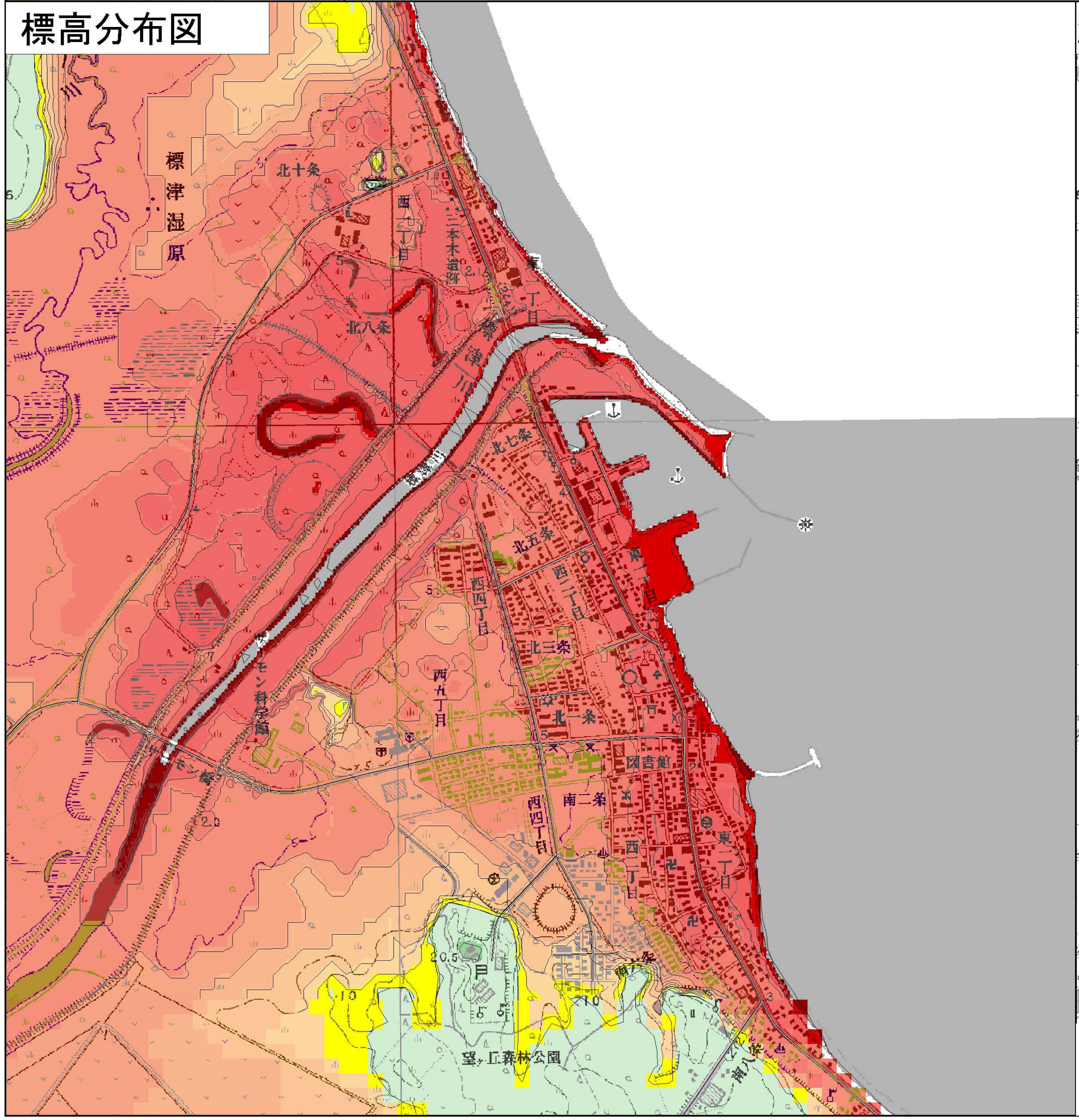
- 🟦 1.0m未満
- 🟦 1.0m以上　2.0m未満
- 🟦 2.0m以上　3.0m未満
- 🟦 3.0m以上　4.0m未満
- 🟨 4.0m以上　5.0m未満
- 🟧 5.0m以上　6.0m未満
- 🟧 6.0m以上　7.0m未満
- 🟧 7.0m以上　8.0m未満
- 🟥 8.0m以上　9.0m未満
- 🟥 9.0m以上　10.0m未満
- 🟥 10m以上

●津波浸水深別コンター（m）

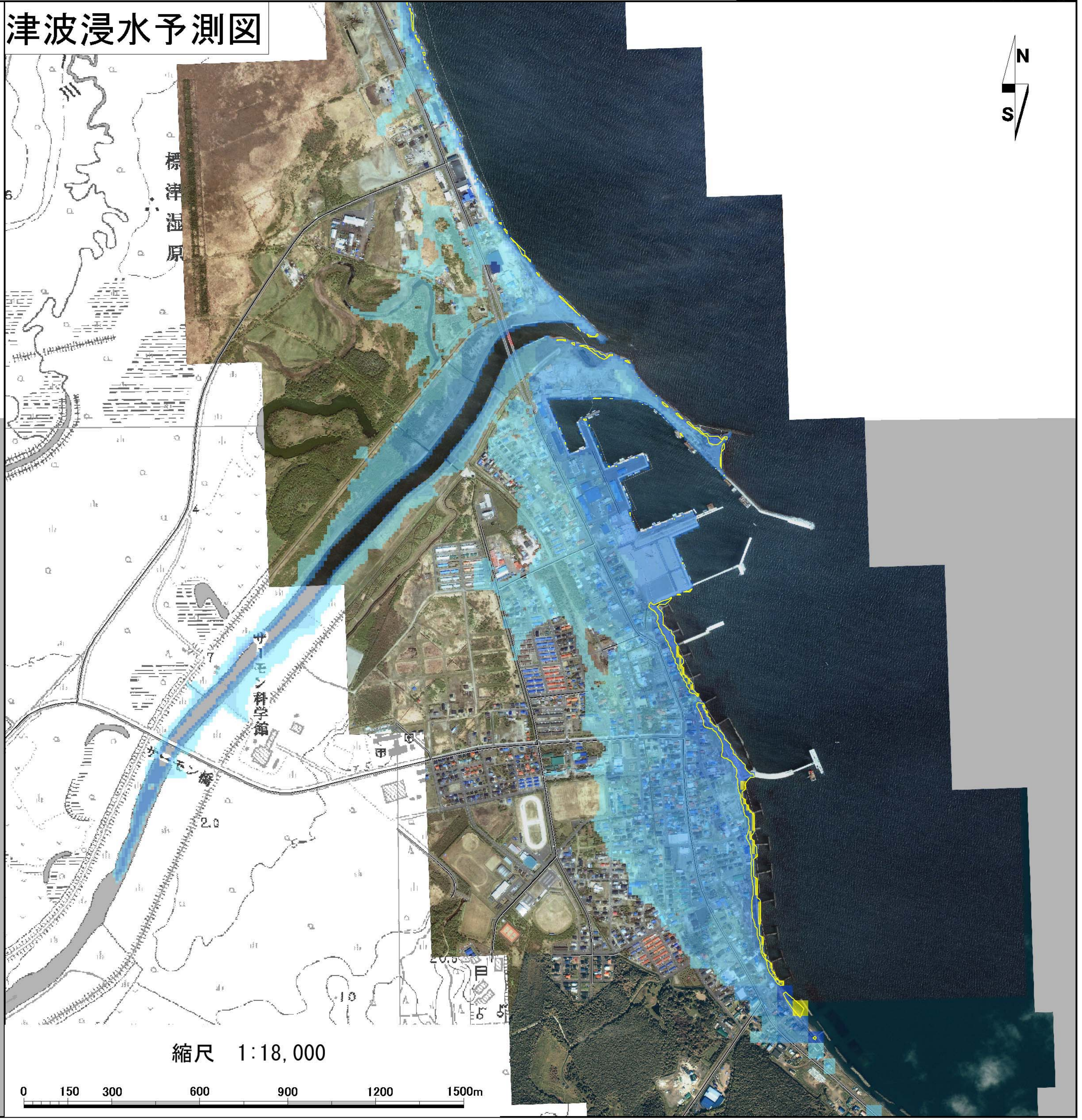
- — 3m
- — 6m
- — 10m



標高分布図


標高分布図
標津湿原
北十条
北八条
北七条
北五条
北三条
北一条
南二条
西二丁目
西四丁目
西五丁目
標津川
サーモン科学館
サーモン橋
図書館
望ヶ丘森林公園
20.5
2.0
10

津波浸水予測図


津波浸水予測図
N
S
標津湿原
サーモン科学館
サーモン橋
縮尺　1:18,000
0
150
300
600
900
1200
1500m

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号　H23情複、第892号）」

この地図の背景には、IKONOS衛星画像（2000年10月撮影）を使用しています。